

26年度指定管理者運営状況検証シート

県所管課 教育委員会事務局管理部生涯学習課

平成25年3月31日現在

1. 施設名等

施設名 (設置年月日)	愛媛県生涯学習センター 及び えひめ青少年ふれあいセンター (愛媛県生涯学習センター平成3年4月1日) (えひめ青少年ふれあいセンター:昭和57年4月1日)	所在地	愛媛県松山市上野町甲650番地
		電話	愛媛県生涯学習センター:089-963-2111 えひめ青少年ふれあいセンター:089-963-3166
		HP	愛媛県生涯学習センター: http://www.i-manabijp/ えひめ青少年ふれあいセンター: http://www.i-fureai.jp/

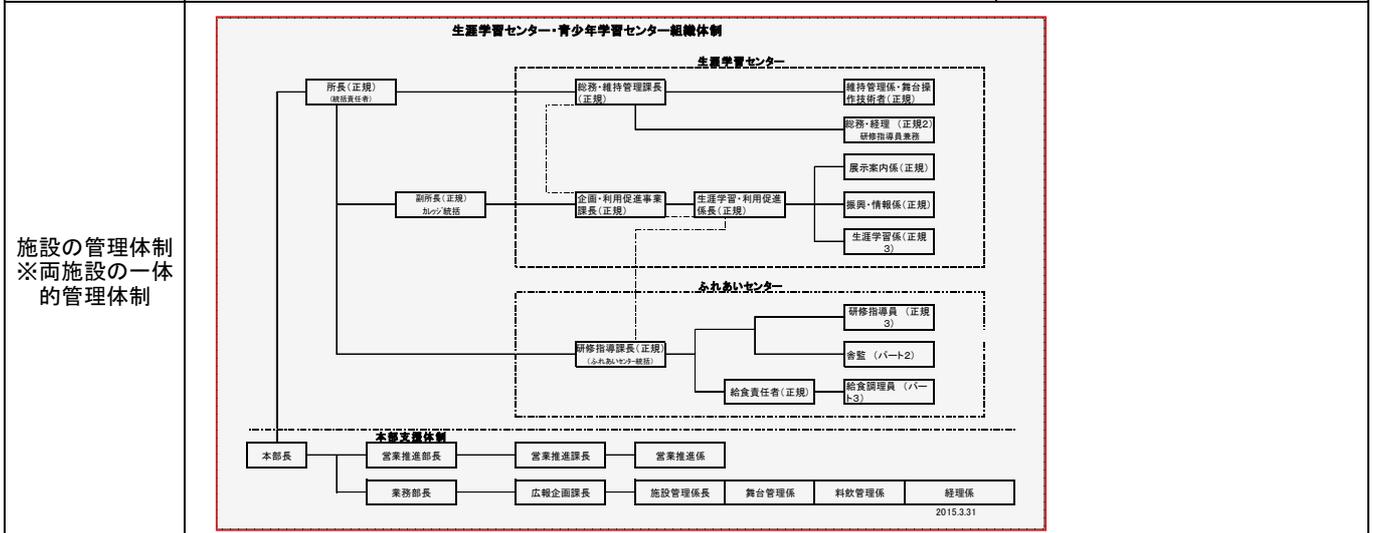
2. 指定管理者

指定管理者名	株式会社レスパスコポーレーション	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	(5年間)
--------	------------------	------	------------------------	-------

3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

(1) 愛媛県生涯学習センター

設置目的	県民の生涯にわたる学習活動を促進し、及び援助するために必要な学習情報の提供、調査研究、指導者の養成、学習機会の提供等の各種事業の実施及び施設の提供	施設の外観
施設内容	愛媛人物博物館、パソコン演習室、第1~5研修室、大研修室、ミーティングルーム、演劇レッスン室、音楽レッスン室、県民小劇場、アトリウム	
指定管理者が行う業務	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習センターの事業の実施に関する業務(学習情報の収集及び提供、生涯学習に関する学習機会の提供等) ○生涯学習センターの利用の許可に関する業務 ○生涯学習センターの利用に係る料金の収受に関する業務 ○生涯学習センターの利用の促進に関する業務 ○生涯学習センターの施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ○その他教育委員会が定める業務 	



施設の管理体制 ※両施設の一体的管理体制			
-------------------------	--	--	--

利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) ・施設使用料 ……消費税率引上げ分(1.08/1.05)を加算 ・備品使用料 ……消費税率引上げ分(1.08/1.05)を加算
-------	--

開館日・開館時間	開館日: 月曜日及び12/29~1/3を除く日。ただし、春季・夏季の学校長期休業期間及びGW期間中は開館。 開館時間: 9:00~17:30
----------	---

(2)えひめ青少年ふれあいセンター

設置目的	共同生活を通じ心身ともに健全な青少年を育成し、家族、青少年等の触れ合いを図り、及び県民の生涯にわたる学習活動を支援するために必要な青少年の研修の実施並びに家族、青少年等の交流の機会及び県民の生涯にわたる学習活動の場の提供	施設の外観 
施設内容	オリエンテーション室、音楽芸能室、研修室1～3、図書室、集会室、創作活動室、講師控え室、作法室、宿泊室、浴室、食堂、体育館	
指定管理者が行う業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいセンターの事業の実施に関する業務(青少年の団体宿泊訓練、体験活動の機会の提供等) ○ふれあいセンターの利用の許可に関する業務 ○ふれあいセンターの利用に係る料金の収受に関する業務 ○ふれあいセンターの利用の促進に関する業務 ○ふれあいセンターの施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ○その他教育委員会が定める業務 	
施設の管理体制	上記の通り	
利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容)	
	利用料 ……消費税率引上げ分(1.08/1.05)を加算 (ただし、宿泊利用料金、日帰り利用料金については、学生は料金据置、大人は50円UP) シーツ利用料……消費税率引上げ分(1.08/1.05)を加算 食事料 ……消費税率引上げ分(1.08/1.05)を加算 (宿泊利用料金) ・一般(15才以上の学生以外) 800円 → 850円 (日帰り利用料金) ・一般(15才以上の学生以外) 200円 → 250円 ※高校・大学・短大生、小・中学生、小学生未満 → 変更なし	
開館日・開館時間	開館日:月曜日及び12/28～1/4を除く日 開館時間:入所・退所の時刻は9:00～16:00	

4. 指定管理業務に係る県の委託料(協定締結額)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県委託料(千円)	158,500	158,500	158,500	158,000	156,331	156,396

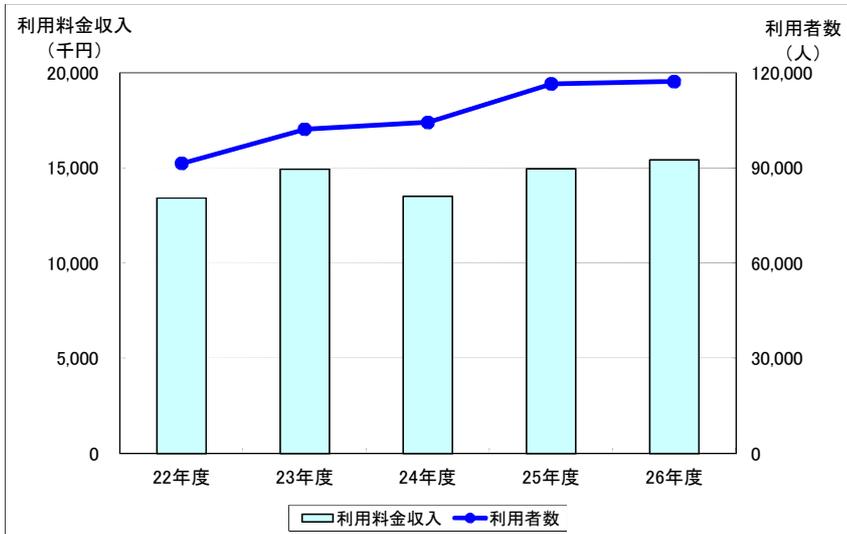
※委託料は両施設の合計額

5. 施設の利用状況

(1) 施設の利用者数と利用料金収入

【愛媛県生涯学習センター】

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減率
利用者数(人)	91,445	102,222	104,356	116,515	117,258	0.6 %
利用料金収入(千円)	13,430	14,949	13,518	14,955	15,436	3.2 %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

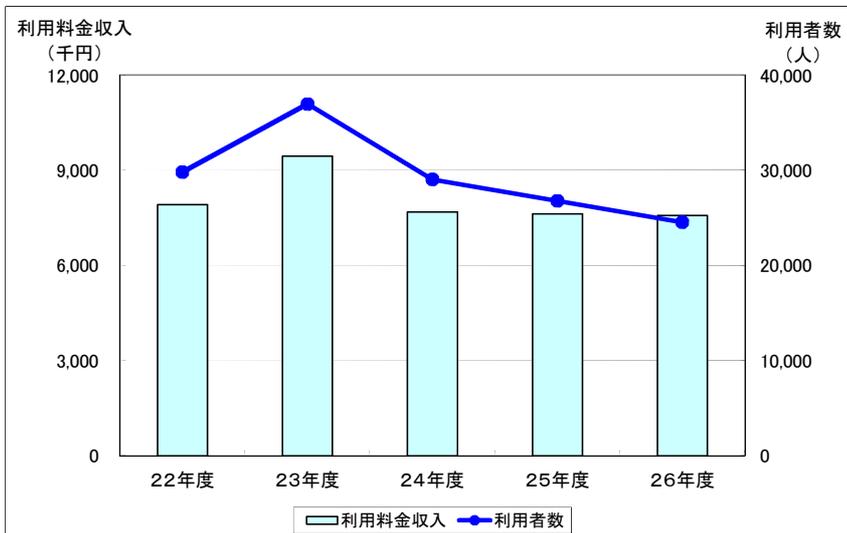
対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)

(利用料金収入)

【えひめ青少年ふれあいセンター】

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減率
利用者数(人)	29,831	36,967	29,040	26,789	24,546	△ 8.4 %
利用料金収入(千円)	7,922	9,449	7,689	7,622	7,578	△ 0.6 %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)

大型の企業団体のキャンセル(新入社員研修の自社施設での開催)やスポーツ大会の中止や学校行事の合宿の中止などによる。

(利用料金収入)

6. サービスの質向上に向けた取組み

ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は新たな取組み、※は利用者からの要望による取組み)

平成26年度の内容	平成27年度の内容(予定含む)
<p>【愛媛県生涯学習センター】</p> <p>●広報の充実</p> <p>☆ポスター・チラシ等配布先の見直しや、各種情報紙等の活用など、広報活動の強化</p> <p>○ホームページの内容を充実とこまめな更新</p> <p>○企画展、イベントごとのポスター、チラシの作成配布</p> <p>○マスコットキャラクターの活用</p> <p>●各種事業の実施</p> <p>○生涯学習講座の開設、運営</p> <p>○企画展示室や県民小劇場、アトリウムを利用したイベントの開催</p> <p>○大規模イベント(生涯学習夢まつり、生涯学習ふれあいフェスタ2015)の実施</p> <p>○バスを活用した講座の実施</p> <p>○指定管理者自主企画事業の充実</p> <p>☆坊っちゃん劇場とタイアップした事業</p> <p>☆学び舎えひめ悠々大学の奨励賞受賞者を対象とした講座、意見交換会の実施</p>	<p>【愛媛県生涯学習センター】</p> <p>※26年度まで実施したものに加え次のことに取り組む。</p> <p>●各種事業の実施</p> <p>☆コミュニティカレッジに新規講座(医療講座)を開設</p> <p>☆キッズミュージカルスクール発表会実施(坊っちゃん劇場とタイアップした事業)</p> <p>☆坊っちゃん劇場役者による企業職員、教職員研修の実施検討</p> <p>☆図書室雑誌企業スポンサー契約を実施</p> <p>☆絵本の読み聞かせ教室の開催</p>
<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】</p> <p>○利用者へのサービスの向上と施設面の改善に関しては、網戸・クロスの変更や廊下の滑り防止等を施し、利用者が快適に談話・研修できるように、安全面の向上にも務めた。</p> <p>☆県体操協関連の連携を深めた結果、関連団体の利用が宿泊・日帰り共に増加している。</p>	<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】</p> <p>●広報の充実</p> <p>○ポスター・チラシ等配布先の見直しや、各種情報紙等の活用など、広報活動を強化する。</p> <p>●宿泊及び日帰り利用に関する指導</p> <p>○利用の受付では、体育館・研修室・宿泊室・食事等の予約内容を正確に把握するとともに、他団体との連絡調整を行う。</p> <p>○夕べの集いのレクリエーションによる交流活動を充実させ、宿泊者の相互の親睦を図るとともに適切な生活指導により宿泊施設の秩序維持に努める。</p> <p>●各種事業の充実</p> <p>○体験活動事業の内容の見直しをする。</p> <p>●取組みの評価</p> <p>○利用団体には引き続きアンケートを実施するとともに、自主講座及び事業についてもまた感想文やアンケートを実施して評価を把握する。</p>

イ) 利用者からの声への26年度の対応状況

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<p>【愛媛県生涯学習センター】</p> <p>(利用者が積極的に評価した主な意見)</p> <p>・職員の挨拶などの対応を評価する声があった。</p> <p>・コミュニティカレッジ講座について、わかりやすい講義であった、毎回楽しみにしている、興味深い内容であったなどの評価をいただいている。</p> <p>・施設(図書室)について、静かで利用しやすいとの評価をいただいた。</p> <p>(利用者からの苦情・要望の主な内容)</p> <p>①コミュニティカレッジで〇〇の講座を取り入れてほしい、講座回数を増やしてほしい。</p> <p>②駐車場の整備をしていただきたい。</p> <p>③自動販売機の食品の種類を増やしてほしい。</p> <p>④マイク等の音響機器が聞こえづらい。</p>	<p>【愛媛県生涯学習センター】</p> <p>①27年度コミュニティカレッジでは、新たな講座(医療講座)を開設予定</p> <p>②通常の整備に加えて、臨時にグラウンド・駐車場の草刈りを実施</p> <p>③販売機設置業者と検討し、新規に5種類追加</p> <p>④検討事項とし、順次計画的に修繕を実施予定</p>
<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】</p> <p>(利用者が積極的に評価した主な意見)</p> <p>・職員の対応については、親切で丁寧な対応であると評価する声が多かった。</p> <p>・施設については、古い施設であるが研修には十分であると評価されている。</p> <p>・食堂については、おいしくバランスが取れているとの評価をいただいた。</p> <p>(利用者からの苦情・要望の主な内容)</p> <p>①送迎車両が廃止されて残念である。</p> <p>②洋式トイレを増やしてほしい。</p> <p>③空調の機器が悪いのを改善してほしい。</p> <p>④マイク等の音響設備の不調。</p>	<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】</p> <p>①「お客様サポートマニュアル」を作成した。</p> <p>②お客様からの苦情・要望に対しては「別添4」のフローに基づき、教育委員会と連携のもと対応した。</p> <p>③不調の機器の修繕の実施した。</p> <p>④今後の修繕計画の検討事項とする。</p>

7. 26年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<p>【愛媛県生涯学習センター】 利用者については、26年度実績117,258人(前年度対比100.6%)となり、前年比較でプラスとなった。</p> <p>内訳として、貸館件数では前年度比113.9%と増加したが、1件あたりの貸館利用者が減少傾向で、貸館利用者数は前年度比106.3%となった。</p> <p>事業では、コミュニティ・カレッジで、講座数は10講座の増となったものの、受講者数が前年度比97.4%と減少し、自主企画講座においても受講者数が前年度比39.3%と減少したことから、全受講者数も8,358人(前年度比54.8%)となった。</p> <p>自主事業については、25年度16,300人に対し26年度は20,666人と4,366人の増加(前年度比126.8%)となっている。</p> <p>施設見学に関しては26年度実績が26,100人(前年度比105.9%)だった。なかでも人物博物館の見学者数は前年度比115.3%と引き続き堅調であった。</p> <p>利用料金収入については、貸館件数の増加で前年度比103.2%と増加。総括すると、利用者数は貸館関係等の伸びで前年より微増となった。今後は生涯学習センターの認知度の向上と利用者の増加に繋げていきたい。今後、利用者数の更なる増とより大勢の方に利用して戴くため、質の高いサービスの向上に努めていきたい。</p>	<p>【愛媛県生涯学習センター】 ・26年度利用者数は、貸館については、前年よりも増加したが、各種講座では、指定管理者の交代もあり、申込者受講者が減少している。特に指定管理者自主企画講座(YuYuカレッジ(旧LLカレッジQ))は、減少幅が大きい。その結果、総利用者数は前年度並みとなっている。</p> <p>・26年度収入は、貸館収入(利用料金収入)が伸びたが、指定管理自主講座(YuYuカレッジ)の減少幅が大きく、その結果、総収入は前年度よりも減少している。</p> <p>・人物博物館において、企画展示及び関連イベントが好評を博し、見学者が増加している。今後も、継続的な広報や関連イベント等によるPRに努めていただきたい。</p> <p>・維持管理については、経費削減に努める一方、施設の修繕・改修は適切にされている。</p> <p>・コミュニティ・カレッジをはじめとし、企画展や生涯学習講座関連イベント等、様々な事業・イベントが充実して、今後も積極的な広報活動を行うつつ、新規利用者の掘り起こしを図っていただきたい。</p>
<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】 総利用者数については、26年度実績24,546人(前年度比91.6%)となった。内訳として日帰り利用者数が、6,073人(前年度比82.0%)宿泊利用者数が、18,473人(前年比95.3%)と共に減少した。</p> <p>総収入については、26年度実績31,943千円。前年度比101.2%となった。(26年度利用料金収入については、7,578千円。前年度比90.6%)</p> <p>要因として、大型の企業団体のキャンセル(新入社員研修の自社施設での開催)やスポーツ大会の中止や学校行事による合宿中止等の諸事情があったが、新たな入所団体誘致が課題である。</p> <p>利用者へのサービスの向上と施設面の改善に関しては、網戸・クロスの張替や渡り廊下の滑り防止等を施し、利用者が快適に談話・研修できるように、安全面の向上にも務めた。</p> <p>センター体育館が国体の練習会場に指定され県体協関係の連携を深めた結果、関連団体の利用が宿泊・日帰り共に多くなってきている。また、バレーボールネットの購入やバスケットボールのコートラインの引き直し等利用者増に繋がる対策を実施した。</p>	<p>【えひめ青少年ふれあいセンター】 ・26年度は宿泊利用者、日帰り利用がともに減少したため、利用者数は25年度を下回った。企業等の利用が増えたため、利用料金は前年度並となった。</p> <p>・利用者のニーズに対応した質の高いサービスを提供することができ、接客や食事の面で高い評価を得ている。</p> <p>・定期的に利用する団体へのフォロー、利用団体及び関連施設からの紹介、新規利用団体の誘致等、利用促進に一層力を入れる必要がある。</p>

8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

<p>【愛媛県生涯学習センター】 指定管理者制度導入後、マスコットキャラクター設定やグッズ販売、積極的な広報活動、各種事業の充実(生涯学習講座、企画展、生涯学習ふれあいフェスタ2015)等、他施設との連携により、直営時代に比べ、利用者・利用収入ともに大幅に増加し、かつ、増加傾向を維持している。</p> <p>【えひめ青少年ふれあいセンター】 指定管理者制度導入後、利用者からはサービス面や柔軟性のある対応等において高い評価をいただいている。日帰り利用者数、宿泊利用者数ともに減少傾向にあり、利用者拡大のために、既存利用団体へのフォローと国体関連団体など新規利用者の開拓に力を入れPRしていく必要がある。</p>
--